



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場会社名 株式会社トーヨーアサノ 上場取引所 東  
 コード番号 5271 URL <http://www.toyoasano.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 眞  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 植松 泰右 (TEL) 055-967-3535  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日~平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	9,790	△3.5	513	76.6	437	100.6	230	103.2
25年2月期第3四半期	10,149	10.4	290	△2.9	218	5.4	113	△11.7

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 216百万円( 88.5%) 25年2月期第3四半期 114百万円( △9.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	19.21	-
25年2月期第3四半期	9.46	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	14,330	2,273	15.4
25年2月期	12,691	2,088	15.9

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 2,203百万円 25年2月期 2,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	-	0.00	-	2.5	2.5
26年2月期	-	0.00	-	-	-
26年2月期(予想)	-	-	-	2.5	2.5

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日~平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	△2.8	470	104.0	340	152.7	180	160.6	15.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期3Q	14,408,400株	25年2月期	14,408,400株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	2,416,864株	25年2月期	2,416,269株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期3Q	11,991,893株	25年2月期3Q	11,992,373株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期財連結務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政問題や新興国の景気減速など下振れリスクが存在するものの、政府が打ち出した大胆な経済・金融政策の効果で株価の回復や円高の是正が進み、企業収益が改善傾向を示すなど全般的には緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの事業分野であります建設業界におきましては、景況感の改善から住宅投資に持ち直しの動きが見られたほか、震災復興需要を中心とする公共事業も堅調に推移しました。今後、国内経済の回復基調が顕著となれば企業の設備投資も緩やかに増加し、官需・民需とも底堅く推移するものと思われま

す。当社グループの主力製品でありますコンクリートパイル市場におきましては、震災復興需要を中心とした公共事業が増加したことに加え、住宅投資も持ち直し傾向が見られましたが、今後、消費税増税が及ぼす影響について注視する必要があると思われま

す。また、第2の柱でありますコンクリートセグメント市場におきましては、需要の大半を占める公共事業、特に大型プロジェクトが一巡したこと

から需要が大きく減少し、かつてないほどの厳しい事業環境でありました。このような経営環境下で当社グループは、経営理念である「社会資本の整備・充実に参画、貢献できる企業」「安心・確実な品質で選ばれる企業」を目指し、当連結会計年度を初年度とする「第4次中期3ヵ年経営計画」の下、高度化するお客様ニーズを正確に捉え、高い品質の製品とサービスを競争力のあるコストで提供してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,790百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は513百万円（前年同四半期比76.6%増）、経常利益は437百万円（前年同四半期比100.6%増）、四半期純利益は230百万円（前年同四半期比103.2%増）となりました。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

#### ①コンクリート二次製品事業

Hyperストレート工法が市場の高評価を得て、販売が順調に推移しました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,338百万円（前年同四半期比4.6%増）、営業利益は557百万円（前年同四半期比38.1%増）となりました。

#### ②コンクリートセグメント事業

非常に厳しい事業環境下にありましたが、当社グループは競争力強化のため更なる製造原価低減に努めました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,075百万円（前年同四半期比26.7%減）、営業利益は11百万円（前年同四半期比53.7%減）となりました。

#### ③工事業

工事が順調に進捗したことに加え、効率的施工体制の確立により追加コストの発生を抑えられました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,233百万円（前年同四半期比5.9%減）、営業利益は248百万円（前年同四半期比99.1%増）となりました。

#### ④不動産賃貸事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は143百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益は107百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、1,639百万円増加して14,330百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、1,454百万円増加して12,057百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて185百万円増加して2,273百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年10月8日付「業績予想の修正等に関するお知らせ」より変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,409,366	2,153,196
受取手形及び売掛金	2,344,517	3,261,415
商品及び製品	539,605	559,235
原材料及び貯蔵品	175,458	163,387
未成工事支出金	98,098	124,022
その他	86,887	69,514
貸倒引当金	△2,997	—
流動資産合計	4,650,935	6,330,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,476,494	1,426,640
土地	4,771,873	4,771,873
その他(純額)	747,641	664,718
有形固定資産合計	6,996,009	6,863,232
無形固定資産		
	146,261	250,227
投資その他の資産		
投資有価証券	329,241	356,832
その他	575,805	536,453
貸倒引当金	△7,219	△6,841
投資その他の資産合計	897,828	886,445
固定資産合計	8,040,099	7,999,905
資産合計	12,691,034	14,330,676
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,565,176	2,986,335
電子記録債務	—	891,227
短期借入金	2,625,956	2,371,995
未払法人税等	92,507	157,851
賞与引当金	—	57,144
その他	385,926	328,776
流動負債合計	6,669,566	6,793,330
固定負債		
長期借入金	3,309,237	4,605,219
退職給付引当金	135,412	107,387
役員退職慰労引当金	155,355	161,498
その他	333,193	389,857
固定負債合計	3,933,198	5,263,961
負債合計	10,602,764	12,057,292

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	720,420	720,420
資本剰余金	589,841	589,841
利益剰余金	865,292	1,065,702
自己株式	△176,640	△176,723
株主資本合計	1,998,913	2,199,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,554	4,362
その他の包括利益累計額合計	18,554	4,362
少数株主持分	70,801	69,780
純資産合計	2,088,270	2,273,383
負債純資産合計	12,691,034	14,330,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	10,149,045	9,790,941
売上原価	8,875,833	8,269,796
売上総利益	1,273,211	1,521,145
販売費及び一般管理費	982,452	1,007,660
営業利益	290,759	513,484
営業外収益		
受取利息	2,187	990
受取配当金	8,496	12,298
受取ロイヤリティー	9,880	—
負ののれん償却額	1,947	1,947
貸倒引当金戻入額	5,165	3,375
その他	15,548	19,921
営業外収益合計	43,227	38,534
営業外費用		
支払利息	108,598	97,881
その他	7,151	16,396
営業外費用合計	115,749	114,277
経常利益	218,237	437,740
特別利益		
投資有価証券売却益	—	21,406
移転補償金	57,000	—
特別利益合計	57,000	21,406
特別損失		
固定資産除却損	10,634	211
投資有価証券評価損	363	—
ゴルフ会員権評価損	200	—
会員権退会損	—	22,077
特別損失合計	11,197	22,288
税金等調整前四半期純利益	264,039	436,859
法人税、住民税及び事業税	145,295	206,607
過年度法人税等	4,672	—
法人税等合計	149,967	206,607
少数株主損益調整前四半期純利益	114,071	230,251
少数株主利益又は少数株主損失(△)	664	△138
四半期純利益	113,407	230,390



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	114,071	230,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	571	△14,174
その他の包括利益合計	571	△14,174
四半期包括利益	114,643	216,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,965	216,198
少数株主に係る四半期包括利益	677	△121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンクリート 二次製品事業	コンクリート セグメント 事業	工事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客 への売上 高	5,106,097	1,467,856	3,434,614	140,477	10,149,045	—	10,149,045
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	298,188	—	—	22,668	320,856	△320,856	—
計	5,404,285	1,467,856	3,434,614	163,145	10,469,901	△320,856	10,149,045
セグメント 利益	403,863	24,174	124,778	107,118	659,935	△369,176	290,759

(注) 1 セグメント利益の調整額△369,176千円には、セグメント間取引消去23,202千円、のれん償却額△2,775千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△389,604千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンクリート 二次製品事業	コンクリート セグメント 事業	工事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客 への売上 高	5,338,624	1,075,568	3,233,642	143,106	9,790,941	—	9,790,941
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	222,201	—	—	23,048	245,249	△245,249	—
計	5,560,825	1,075,568	3,233,642	166,154	10,036,191	△245,249	9,790,941
セグメント 利益	557,763	11,202	248,469	107,566	925,002	△411,517	513,484

(注) 1 セグメント利益の調整額△411,517千円には、セグメント間取引消去17,975千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△429,493千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。